Insta360 Luna Ultra

CO-ENGINEERED WITH Leica

ユーザーマニュアル



目次

1. 製品概要 1

Luna Ultra の紹介 1

標準アクセサリー 2

2. 初回使用時 4

ストレージ容量 4

電源のオン／オフとカメラのアクティベーション 4

充電中 5

ストレージ 6

3. 基本操作 8

ボタン機能 8

インジケーターランプ 9

タッチスクリーン操作 11

4. Luna Ultra を使う 17

撮影モードの選択 17

ジンバルモード 18

自動トラッキングとスマートフレーミング 19

QR カラーシェア 21

編集ラボ 22

タッチスクリーンリモコンの使い方 23

外部マイクの接続 24

メディアファイルの転送 25

5. アクセサリーエコシステム 29

標準アクセサリー 29

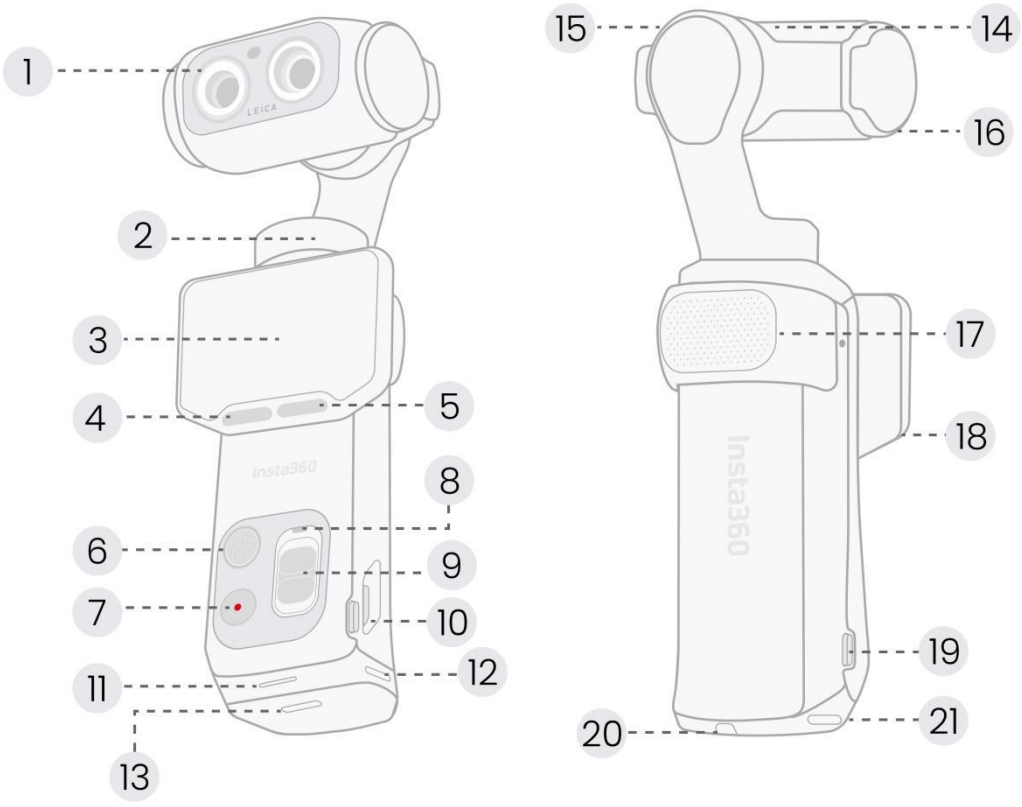
オプションアクセサリー 31

6. Insta360 アプリの使用方法 33

ダウンロード 33
デバイスの接続 33
自動編集 34
7. メンテナンス 35
シリアル番号の確認 35
ファームウェアの更新 36
保管とメンテナンス 37
8. 安全に関する注意事項 38
免責条項 38
バッテリー安全上の注意 38
安全な使用方法 39

1. 製品概要

Luna Ultra の紹介



1. レンズとセンサー
2. パン軸モーター
3. タッチスクリーン
4. カスタムボタン（左）
5. カスタムボタン（右）
6. ジョイスティック
7. シャッターボタン
8. インジケーターランプ
9. ズームスライダー
10. microSD カードスロット
11. スピーカー
12. マウントラッチ
13. USB-C ポート
14. 通気口
15. ロール軸モーター
16. チルト軸モーター
17. ウインドガード
18. 着脱式タッチスクリーンリモート
19. リリースボタン
20. ストラップ穴
21. マウントラッチ



電源がオフのときに、ジンバルの軸モーターを手動で動かさないでください。 誤って軸ロックが解除され、ジンバルが定位置から外れて回転してしまった場合は、デバイスの電源を入れてから、再度電源をオフにしてください。 システムが自動的にジンバルを元の位置に戻します。

標準アクセサリー

ご購入のモデルとバンドル版に合わせて、パッケージの同梱物をご確認ください。

アイテム	標準版	クリエイターキット
Insta360 Luna Ultra	●	●
保護カバー	●	●
ウインドガード	●	●
リストストラップ	●	●
1/4 インチねじハンドル	●	●
収納バッグ		●
バッテリーハンドル		●
Insta360 Mic Pro (TX)		●
広角レンズ		●

記号の説明：

このアクセサリーは本キットに含まれていることを示します。 空欄は含まれていないことを示します。

注：ここには標準版のみを掲載しています。 販売チャネルによって、利用可能なキットが異なる場合があります。 最新のキット内容については、該当する販売チャネルをご確認ください。

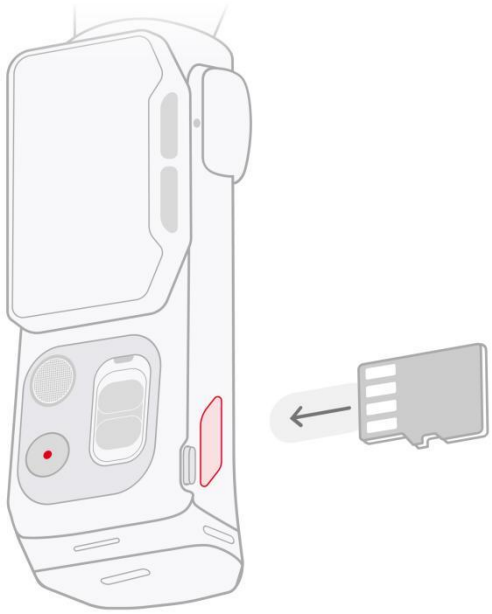
2. 初回使用時

ストレージ容量

本デバイスには **47GB** の内蔵ストレージが搭載されており、箱から出してすぐに撮影できます。 また、microSD カードを挿入してストレージ容量を拡張することも可能です。

SD カードの取り付け

1. カードスロットのソフト保護カバーを持ち上げて開きます。
2. 図の方向に従って、microSD カードをスロットに挿入します。



電源のオン／オフとカメラのアクティベーション

初めて使用する前に、Insta360 アプリで製品をアクティベートする必要があります。

1. カメラの電源がオフのとき、以下の 2 つの方法で電源を入れることができます：1）画面を横向きに回転させる。2）画面を回転させずに、シャッターボタンを 1 秒間長押しする。
2. スマートフォンの Bluetooth と Wi-Fi をオンにし、Insta360 アプリを開きます。
3. アプリの画面上の指示に従ってデバイスを検索し、接続します。 接続後、画面のガイドに従ってアクティベーションを完了します。
4. タッチスクリーンに撮影ページ（ホームページ）が表示されているときに、画面を縦向きに回転させると電源がオフになります。 他のページが表示されている場合は、画面の向きが変わるだけです。

注：初めて電源を入れる際にカメラが起動しない場合は、10 分以上連続して充電してから、もう一度お試しください。

充電中

- **充電方法：**付属の USB-C ケーブルを使用して充電します。 本デバイスは PD、QC、DCP の急速充電に対応しており、最大対応電力は 15V／3A です。
- **充電時間**：23 分で 80%充電（15V 3A）*

  *25℃の実験室環境でテスト済み。カメラの電源をオフにし、PD3.0 PPS 認証済み 45W USB-C 充電器を使用。 充電時間は条件によって異なります。
- **ステータス確認：**
  - **待機状態：** インジケーターランプが緑色に点灯します。 タッチスクリーンリモコンを装着している場合、撮影画面右上のアイコンからメインジンバルのバッテリー残量を確認できます。 タップすると、メインジンバルとタッチスクリーンリモコンのバッテリー残量をそれぞれ確認できます。
  - **電源オフ状態：**充電ケーブルを接続すると、画面にカメラ本体と着脱式タ

ッチスクリーンリモコンの両方の充電進捗が表示されます。 画面がオフの場合は、1 回タップすると充電進捗が表示されます。



ストレージ

カメラを使用しないときは、電源をオフにした後、そのまま標準保護カバーに収納できます。 適切に収納することで、ジンバルレンズと画面を保護します。

手順：

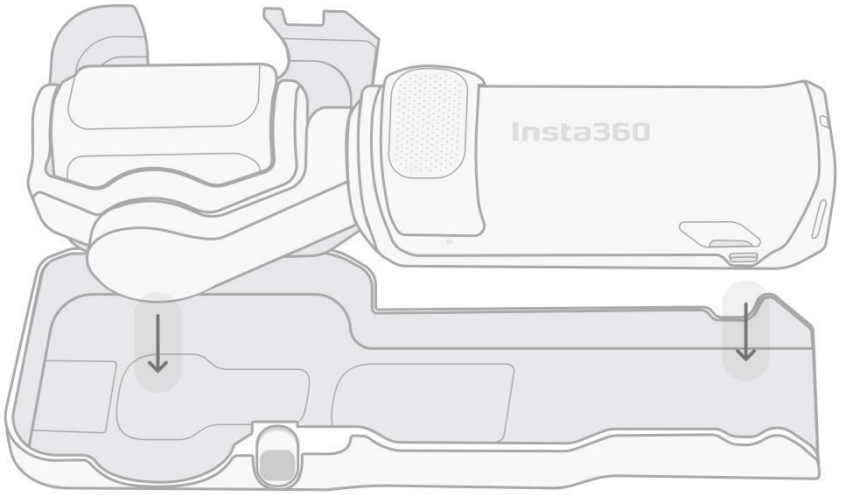
1. デバイスの電源をオフにし、ジンバルが完全に回転して定位置に収まるまで待ちます。 モーターの過負荷や損傷を防ぐため、ジンバルに無理な力を加えないでください。
2. バックルを押してロックを解除し、レンズ保護カバーを開きます。
3. 画面がカバーの内側を向くように、カメラを保護カバーにセットします。 ボタン部分がわずかに突出しているため、挿入時に画面の端が保護カバーにぶつか

らないよう注意してください。

4. レンズ保護カバーを元の位置にしっかりとロックします。

注意：

- 物理的な損傷を避けるため、収納時にジンバルを圧迫しないでください。
- 広角レンズを装着している場合は、カメラの収納方法についてレンズの説明書を参照してください。
- より素早くカメラを起動して撮影したい場合は、スライド式保護ケース（別売）を使用できます。



3. 基本操作

ボタン機能

ボタン	操作方法	機能
シャッターボタン	短押し	写真の撮影、動画録画の開始／停止。
	長押し	電源オフ時：素早く電源を入れて撮影モードに入ります。 電源オン時：電源をオフにします。
ジョイスティック	上下／左右に倒す	チルトまたはパン方向のジンバルの動きを操作します。
	短押し	自動追跡を開始／キャンセルします。
	長押し	カメラの前にいる人数に応じて、自動追跡またはグループ追跡を有効にします。
	2 回押し	ジンバルをリセンターします。
	3 回押し	ジンバルを反転させます。
ズームスライダー	押し続ける	スムーズにズームインまたはズームアウトします。 最大倍率は 12 倍です。
	すばやく押す	焦点距離を切り替えます。

カスタムボタン（左）	短押し	ジンバルを 180°反転させます（デフォルト）。
	2 回押し	360 度パノラマ（デフォルト）。
	長押し	ボタンを押しながら画面を回転させると電源が入り、ジンバルが自動的に自撮り方向を向きます。
カスタムボタン（右）	短押し	フィルターを切り替えます（デフォルト）。
	2 回押し	ジンバルをリセンターします（デフォルト）。

ヒント：下にスワイプしてショートカットメニューを開き、右にスワイプして「カスタムボタン」を選択すると、カスタムボタンの機能を設定できます。

インジケーターランプ

インジケーターランプはデバイスの前面にあり、色や点滅パターンの違いでデバイスの現在のステータスをお知らせします。

基本

ステータス	インジケーターの状態
スタンバイ	緑色：点灯
電源オフ	赤色点滅（速い）

録画	赤色点滅（ゆっくり）
カウントダウン撮影	緑色点滅
ファームウェア更新	緑色点滅（ゆっくり）

電源と充電

ステータス	カメラインジケーターの状態	バッテリーハンドルインジケーターの状態
カメラ充電中	オレンジ点灯	オレンジ点灯
カメラ充電完了	消灯	緑色：点灯
ハンドルのバッテリー残量：高	消灯	緑色：点灯
ハンドルのバッテリー残量：中	消灯	黄色点灯
ハンドルのバッテリー残量：低	消灯	赤色点灯
ハンドルのバッテリー切れ	消灯	赤色点滅（速い）

異常ステータスとトラブルシューティング

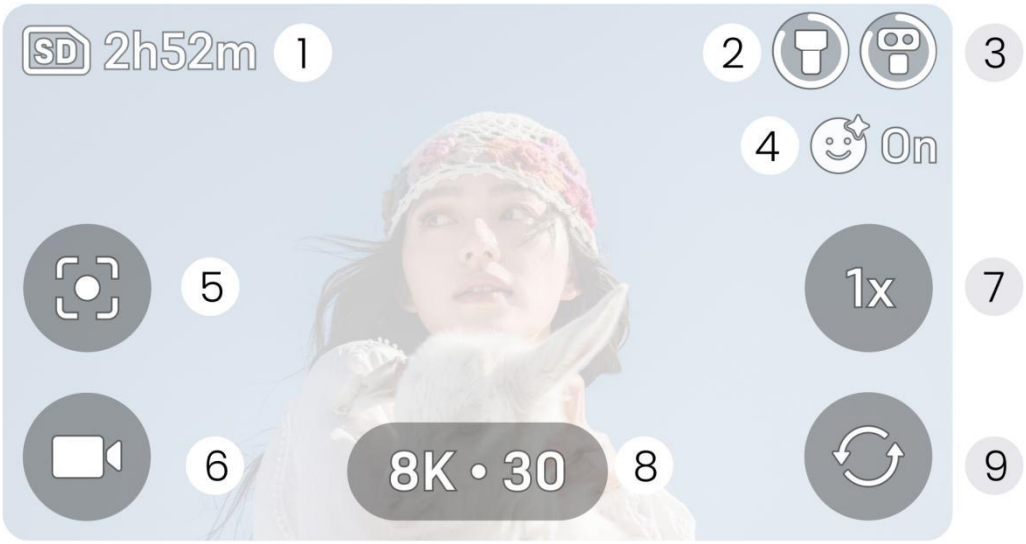
デバイス	問題	インジケーターの状態
カメラ	**ストレージ／USB／ジンバルの異常**	黄色点灯
	高温・低温警告／microSD カー	黄色で 3 回点滅

	ドの書き込み速度不足による録画停止	
	バッテリー残量低下／充電異常	黄色で 3 回点滅（断続的に繰り返し）
バッテリーハンドル	**バッテリー切れ**	赤色で点滅

タッチスクリーン操作

本デバイスには高感度のタッチスクリーンが搭載されています。 撮影ページ（ホームページ）では、タップやスワイプで様々な設定を行えます。

撮影画面インターフェース



1. ストレージ：現在のストレージの録画可能時間および写真撮影可能枚数を表示します。
2. タッチスクリーンリモコンのバッテリー状態（リモコンを取り外している場合のみ表示されます）。

3. ジンバルカメラのバッテリー残量。
4. 画像設定。
5. 自動トラッキング。
6. 撮影モード：タップして変更します。
7. 焦点距離：タップして変更、または長押しで連続ズームを行います。
8. 撮影パラメーター。
9. ジンバルを 180°反転。

ホームページの操作

- **画面をタップ：**フォーカスポイントを選択、または機能アイコンをタップします。
- **画面をダブルタップ：**「自動トラッキング」を有効にします。デバイスが選択したターゲットを自動的にロックし、トラッキングします。 画面の任意の場所をタップするとキャンセルされます。
- **画面の中央部分をスワイプ：**撮影モードを変更します。
- **画面を回転：**横向き撮影と縦向き撮影を切り替えます（設定でアダプティブ縦向き／横向きを有効にする必要があります）。
- **画面の端からスワイプ：**スワイプの方向に応じた画面に入ります。

上から下へスワイプ：ショートカットメニュー

- **ストレージ管理（左へスワイプ）：**保存先として内蔵ストレージまたは外部 microSD カードを選択、またはストレージをフォーマットします。
- **画面の明るさ：**ディスプレイの明るさを手動で調整、または自動調整を有効にします。
- **操作音：**操作音の音量を手動で調整、またはミュートを選択します。

- **撮影方向：**横向き、縦向き、またはアダプティブ縦向き／横向きを選択します。
- **設定：**シリアル番号の確認、ジェスチャー操作、Wi-Fi 設定、アプリ接続、動画ビットレート、ジンバルキャリブレーション、ズーム速度などを設定できます。
- **ジンバルモード：**シーンに合わせて適切なジンバルモードを選択し、安定したカメラワークと視野を提供します。 詳しくは「ジンバルモード」のセクションを参照してください。
- **音声設定：**録音デバイスの選択（内蔵マイクまたは外部オーディオ機器）、内蔵マイクの音声同期のオン／オフ、およびサウンドエフェクトの設定を行います。
- **クイックキャプチャー：**電源オフ時からのクイックキャプチャー起動アクションを設定します。 選択肢には「画面を回転」および「ケースを下にスライド」（スライド式保護ケースが必要）があります。 有効にすると、すばやく電源を入れて前回使用したモードで撮影を開始できます。
- **ワイヤレスマイク：**Insta360 Mic Pro などの外部録音デバイスを追加し、音声設定を行います。 最大 2 台のワイヤレスマイクを同時に接続できます。
- **カスタムボタン設定：**カスタムボタンの機能を設定します。
- **アクセサリー：**Bluetooth アクセサリーを接続・設定します。

下から上にスワイプ：撮影仕様

スワイプして、現在の撮影のアスペクト比、解像度、フレームレートを調整します。

- **撮影方向**：横向き、縦向き、またはアダプティブ縦向き／横向きを選択します。
- **アスペクト比：**構図や再生デバイスに合わせて画面のアスペクト比を調整しま

す。

- **横向き（画面が水平な場合）**：デフォルトは 16:9 で、2.35:1 または 1:1 に切り替え可能です （この状態では縦向きの比率は選択できません）。
- **縦向き（画面が垂直な場合）**：デフォルトは 9:16 で、1:1 に切り替え可能です。

- **解像度**：画質を調整します。 高解像度にするほどディテールが豊かになり、低解像度にするほど録画時間が延びてストレージ容量を節約できます。
- **フレームレート**：1 秒あたりのフレーム数を調整します。 高フレームレートはより滑らかな映像になり、スローモーション（オーバークランク）動画の後編集に最適です。一方、低フレームレートはストレージ容量を節約できます。

スワイプして、現在の撮影の撮影方向、アスペクト比、鮮明度、なめらかさを調整します。

左端から右へスワイプ：アルバム

録画した動画や写真を確認できます。削除、お気に入り追加、スマートフォンへの送信が可能です。

右端から左へスワイプ：画像設定

用途に合わせて、「ベーシック」と「プロ」の 2 つの調整モードが用意されています。

- **ベーシックモード**：シンプルな操作ですぐに撮影したい場合に最適です。 美顔モード、フィルター、露出など、よく使う機能がまとまっており、日常の撮影に便利です。
- **プロモード**：上級者向けで、より詳細な調整が可能です。 カラーモード（標準、Dolby Vision、10-bit I-Log）、ホワイトバランス、彩度、シャープネス、コントラストなどを設定でき、こだわりの画作りや高度なカラーグレーディン

グに対応します。

機能	概要
美顔モード	カメラの顔認識機能を搭載したインテリジェント機能。トーンや美肌レベルを調整でき、自分好みの見た目に細かく調整できます。
フィルター	様々なカラープロファイルやフィルターを選択し、適用度を調整できます（Leica カラープロファイルは適用度調整に対応していません）。
カラーモード	「標準」「Dolby Vision」「10-bit I-Log」から選択します（10-bit I-Log は後編集のカラーグレーディングに広いダイナミックレンジを提供します）。
露出	ベーシックモード：露出を調整します。 プロモード：露出、ISO、シャッタースピードを細かく調整し、露出オーバーや露出アンダーのシーンに対応します。 一部の項目をオートに、他をマニュアルに設定するといった効率的な調整も可能です。
ホワイトバランス	色再現や色調を調整します。 固定の色温度、またはオートホワイトバランス（AWB）から選択します。
測光モード	「顔優先」は顔の明るさを優先します。 「マトリックス」は画像全体の正確な露出を確保します。
フォーカスモード	シーンに合わせてカメラのフォーカス動作を選択します。

	「AF-C」「AF-S」「商品展示モード」から選べます。
ブリージング補正	ピント位置が移動する際の画角変動を抑え、より滑らかで自然なピント送りを実現します。

調整可能なパラメーターは、撮影モードによって異なります。

4. Luna Ultra を使う

撮影モードの選択

モードの選び方

1. 撮影ページの左下にある撮影モードボタンをタップして、モード切り替え画面を開きます。 または、画面の中央を左右にスワイプして開くこともできます。
2. モード選択画面で、左右にスワイプするか、画面下部の 2 つのカスタムボタンを使ってモードを切り替えます。
3. 撮影モードを選択したら、該当するアイコンをタップするか、そのまま数秒待つと選択が完了し、撮影ページに戻ります。

撮影モード

撮影モード	概要
動画	標準的な動画撮影。
PureVideo	低照度や夜間の撮影に最適で、ノイズを抑えたクリアな画質を提供します。
スローモーション	高フレームレートでスローモーション動画を撮影します。
タイムラプス	カメラを固定して、日の出や日の入り、街の風景などの美しいタイムラプス動画を撮影します。
タイムシフト	移動中は、散歩、ドライブ、その他のテンポの速い移動シーンで、ダイナミックなハイパーラプス動画を作成できます。

パノラマ	複数の写真を自動でつなぎ合わせ、360 度パノラマや 2 億画素の風景パノラマを作成します。
写真	通常の写真撮影。 3 秒間のライブ写真も選択可能です（ライブ写真は UltraPhoto に対応していません）。

ジンバルモード

本デバイスには 3 軸メカニカルジンバルが搭載されており、撮影ニーズに合わせた複数のジンバルモードを利用できます。 モードを切り替えることで、歩き撮り、スポーツ撮影、またはクリエイティブなアングルにすばやく対応できます。

利用可能なジンバルモード

- **ロールロック：** 画面を水平に保ちます。 日常の Vlog に最適です。
- **ロール＆チルトロック：** 画面を水平に保ち、チルトも固定します。 ドリーショットやパンショットに最適です。
- **FPV：** ハンドルの動きに全方向で追従します。 クリエイティブな撮影に最適です。
- **FPV-V：**ハンドルの動きに合わせて全方向に追従します。 リセンターすると、カメラはハンドルに対して垂直に保たれます。

モードの切り替え

タッチスクリーンの上端から下へスワイプしてショートカットメニューを開き、「ジンバルモード」をタップして切り替えます。 モードを切り替えると、ジンバルは自動的にセンタリングされます。

速度設定

ジンバルモード画面の右上にあるアイコンをタップして、ジンバルの追従速度（録画中のみ有効）とジョイスティックの速度を設定します。 「遅い」「中」「速い」から選択できます。

- 遅い：ゆっくり動く風景や静止している被写体の撮影に最適で、安定した滑らかな映像になります。
- 中：普段の歩き撮り、旅行の Vlog、日常の撮影に最適です。
- 速い：スポーツ、走っているペット、素早い視点移動など、アクションシーンの撮影に最適です。

自動トラッキングとスマートフレーミング

自動トラッキング

トラッキング対応モードでは、以下のいずれかの方法でトラッキングを開始できます。

- **方法 1：** ジョイスティックを使用。 撮影ページで、ジョイスティックを押し込みます。 フレーム内の最適な被写体を自動的に識別・ロックし、トラッキングを開始します。 カメラの前にいる人数に応じて自動追跡またはグループ追跡を有効にするには、ジョイスティックを長押しします。
- **方法 2：** 画面をダブルタップ。 画面上で追従させたい被写体をダブルタップすると、直接トラッキングを開始します。
- **方法 3：** 機能アイコンを使用。 画面左側のトラッキングアイコンをタップして、以下の操作を行います。
    - **シングルタップ選択**：フレーム内で自動検出された被写体を直接タップします。

- **マニュアル選択**：画面をドラッグして、1 つまたは複数の被写体を枠で囲みます （この方法なら、自動検出されていない任意のオブジェクトもトラッキング可能です）。
- **自動追跡**：有効にすると、カメラがフレーム内の追跡可能な人物被写体をリアルタイムで検出します。</1> シャッターボタンを押すかトラッキングがトリガーされると、画面の中央に最も近い最大の被写体を自動的にターゲットに選び、トラッキングを開始します。 屋外での自撮りなどに便利です。 より正確に追従させるため、極端に混雑した場所での撮影は避けることをお勧めします。

フレーミングの調整トラッキング中、ジョイスティックを動かしてフレーム内のターゲットを再配置します。

トラッキングのキャンセルと見失いに関する注意事項

- **手動キャンセル**：トラッキング中に画面の任意の場所をシングルタップすると、トラッキングが解除されます。
- **被写体を見失った場合**：被写体が何かに遮られたりフレームアウトしたりすると、再捕捉を試みる間、枠が黄色になります。 この状態になった際、追跡対象の種類によってトラッキングのキャンセル条件が異なります。
  - 人物の場合：被写体を探し続け、自動でトラッキングがキャンセルされることはありません。
  - ペットの場合：10 秒以内に再捕捉できなかった場合、枠が消えてトラッキングが自動的にキャンセルされます。
  - その他のオブジェクトの場合：5 秒以内に再捕捉できなかった場合、枠が消えてトラッキングが自動的にキャンセルされます。

スマートフレーミング

アイコンをタップすると、3×3 のグリッドを使って被写体のフレーミング位置をプリセットできます。

フレーミングのカスタマイズ

トラッキング中に画面左側のスマートフレーミングボタンをタップします。 その後、画面をタップするかジョイスティックを倒して構図のポイントを選択すると、追跡中の被写体が常にその位置に保たれるようになります。

ヒント：

- 動きが激しい、被写体が遮られやすい、または極端に暗い環境では、トラッキングの性能が十分に発揮されない場合があります。

QR カラーシェア

本製品は、撮影パラメータから固有の QR コードを生成し、他のユーザーと共有できます。 QR コードをスキャンすることで、同じパラメータをすばやく適用できます。 基本的なフィルターだけでなく、ビューティーモード効果、フィルター、カラーモード、ホワイトバランスなど、詳細な撮影パラメータも含まれます。

QR カラー共有を使う

撮影済みメディアの撮影パラメータから QR コードを生成し、スマートフォンに送信して、友達と共有できるポスターを作成できます。

1. **メディアを選択**：カメラ画面の左端から右にスワイプしてアルバムページに入り、共有したい写真または動画を選択します。
2. **共有を開始**：画面上のその他オプション（...）アイコンをタップし、カラー共有を選択します。
3. **スマートフォンに共有**：詳細情報ページで「スマートフォンに共有」をタップ

します。

- スマートフォンの NFC をオンにし、カメラ画面の下にかざして接続します。または、アプリを直接開いて接続します。
- デバイス同士を近づけたまま、転送が完了するまでお待ちください。

QR カラー共有ポスターを保存

Insta360 アプリを使用すると、撮影パラメータを共有可能なポスターに変換できます。

1. **通知を受信**：転送が完了すると、アプリに通知が表示されます。タップして開きます。
2. **保存**：「ポスターを保存」をタップします。 ポスターには、その写真または動画の撮影パラメータを含む QR コードが表示されます。

QR コードをスキャン

他のユーザーが共有したポスターの QR コードをスキャンすると、その撮影パラメータをワンタップでカメラに適用できます。

1. カメラプレビュー画面の右端から左にスワイプして、画像設定ページに入ります。
2. 左上のプロフィールをタップし、追加（+）アイコンをタップします。
3. カメラが自動的に起動します。 ポスター上の QR コードをスキャンすると、システムが撮影パラメータを自動的にインポートし、カメラに適用します。

編集ラボ

編集ラボは、カメラワークのアイデアが詰まった内蔵機能です。 プリセットされた撮影テンプレートをすばやく適用でき、多彩な撮影スタイルのインスピレーション

を得ることができます。

操作方法

1. 撮影モード切り替え画面で、右上にある編集ラボアイコンをタップします。
2. 使用したいカメラワークを選択します。 オプションには、バレルロールとスローモーション Live があります。
3. バレルロールモードでは、録画開始後にレンズが自動で回転します。 スローモーション Live モードでは、シャッターボタンを押すと、通常速度からスローモーションへ移行する Live 写真を撮影できます。

タッチスクリーンリモコンの使い方

本デバイスには着脱式タッチスクリーンリモコンが付属しており、単独のリモートコントローラーやマイクとしても機能します。 離れた場所からのプレビュー、パラメーター調整、撮影操作が可能になるため、カメラから離れて撮影するシーンに最適です。 最大 20m の HD 映像伝送に対応しています*。 使用前に、リモコンのバッテリーが十分にあり、カメラの有効接続範囲内にあることを確認してください。

タッチスクリーンリモコンの取り外しと取り付け

1. タッチスクリーンリモコンの両側にあるリリースボタンを押したまま、ゆっくりと外側に引いて取り外します。
2. 取り外した後も、リモコンはワイヤレス接続でカメラと通信を維持し、リアルタイムのライブプレビューを表示します。
3. リモコンのタッチスクリーンや物理ボタンを使って、カメラを操作します（モード切り替え、露出調整、録画の開始／停止など）。
4. 撮影が終わったら、リモコンをカメラ本体に取り付け直します。

**映像伝送距離は、遮蔽物や干渉のない開けた環境で、タッチスクリーンリモコンを*

取り外した状態で Wi-Fi 経由にてテストされています。 実際の性能は、デバイスの向き、撮影設定、その他の要因によって異なる場合があります。

ワイヤレスマイクとして使う

リモコンの上部にはマイクが内蔵されており、ワイヤレスマイクとしても使用できます。



外部マイクの接続

より本格的な音声録音を行いたい場合は、ワイヤレスマイク（Insta360 Mic Pro など）を接続できます。 ワイヤレスマイクを使えば、声の明瞭さや環境音のクオリティが大幅に向上するため、インタビューや Vlog などに最適です。 最大 2 台のワイヤレスマイクを同時に接続できます。 以下は Mic Pro を例にした手順です。

アダプターを使った受信機の接続

1. Mic Pro の受信機に USB-C アダプターを取り付け、カメラ下部の USB-C ポートに挿入します。

2. カメラが自動的に外部マイクを検出し、入力を切り替えます。 音声設定の録音デバイスが「外部マイク」に更新されます。

Bluetooth 経由での送信機の接続

1. 上から下へスワイプしてショートカットメニューを開きます。
2. **アクセサリー**または**ワイヤレスマイク**のいずれかのメニューから、マイクをペアリングします。
3. 送信機の電源ボタンを 3 回押ししてペアリングモードにし、接続を完了させます。

Mic Pro の詳しい使い方については、Mic Pro のユーザーマニュアルをご覧ください。

メディアファイルの転送

撮影後、以下の方法でカメラからスマートフォンやパソコンにファイルを転送し、手軽に編集やシェアができます。

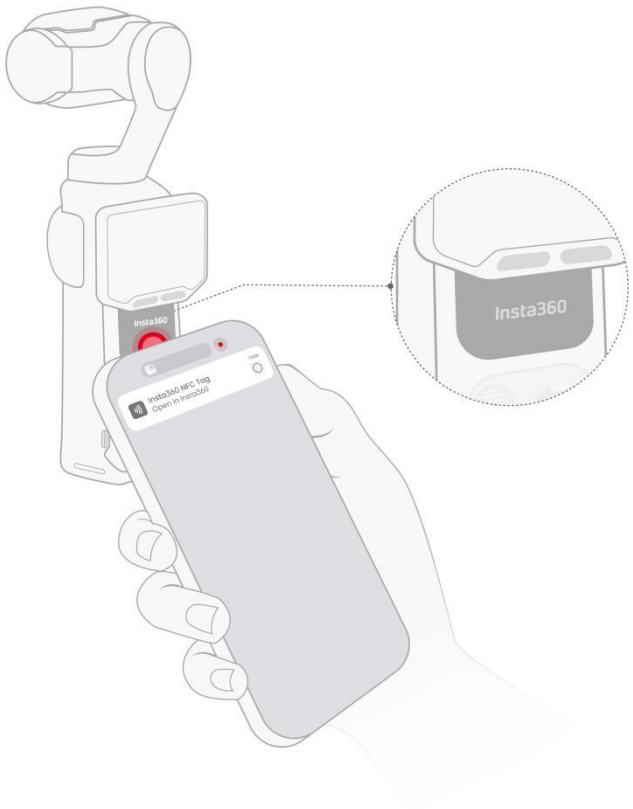
スマートフォンへの転送

Insta360 アプリ経由

1. Insta360 アプリを開き、カメラを接続します（Wi-Fi と Bluetooth がオンになっていることを確認してください）。
2. アプリの**アルバム**ページを開き、転送したいファイルを選択します。
3. 「エクスポート」または「ダウンロード」をタップして、スマートフォンの写真アプリや Insta360 アプリ内のメディアギャラリーに保存します。

タップして転送

1. スマートフォンの NFC をオンにします （注：NFC の読み取り位置は機種によって異なります。事前にスマートフォンの仕様をご確認ください）。
2. スマートフォンの NFC 検出エリアを、画面下のカメラの NFC エリアに近づけてください。
3. ポップアップ通知をタップして、Insta360 アプリを開きます。



注： 機能の対応状況や NFC エリアの位置は、スマートフォンの機種によって異なります。

USB-C ケーブルで接続

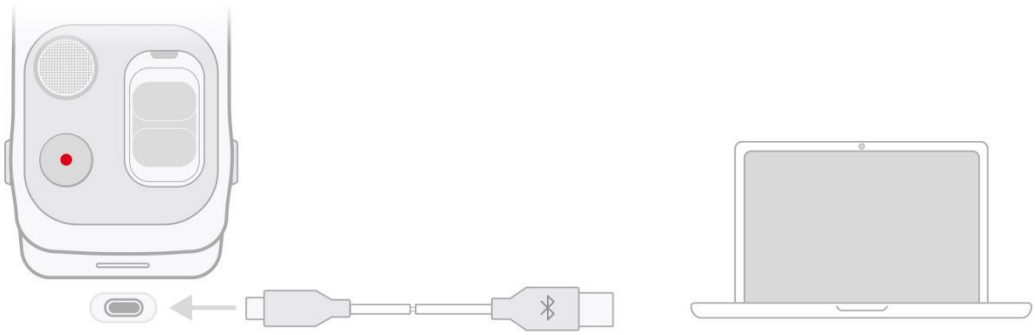
1. USB-C ケーブルを使ってカメラをスマートフォンに接続します。
2. カメラ画面に接続モードのメニューがポップアップ表示されるので、「ファイル転送」を選択します。
3. スマートフォンのファイル管理アプリからカメラのストレージを開き、目的のファイルをスマートフォンにコピーします。

注：iPhone の場合、この機能は USB-C ポートを搭載した iPhone 15 以降のモデルのみ対応しています。

パソコンへの転送

USB-C ケーブルで接続

1. USB-C ケーブルを使ってカメラをパソコンに直接接続します。
2. カメラ画面にモード選択メニューが自動でポップアップ表示されるので、「ファイル転送」を選択します。
3. パソコンがカメラをリムーバブルメディアとして認識します。
4. カメラのフォルダーを開き、目的の写真や動画ファイルをパソコンのローカルドライブにコピーします。



microSD カード経由

1. 保存先に microSD カードを使用している場合は、カメラの電源をオフにしてから microSD カードを取り出します。
2. microSD カードをパソコンに挿入します（パソコンの端子によってはカードリーダーが必要です）。
3. ファイルを直接パソコンにコピーします。

ヒント：

- ファイルの破損を防ぐため、microSD カードを取り外す際は必ずカメラの電源をオフにしてください。
- 物理的にカードを抜く前に、パソコン上で安全な取り出し操作を行ってください。

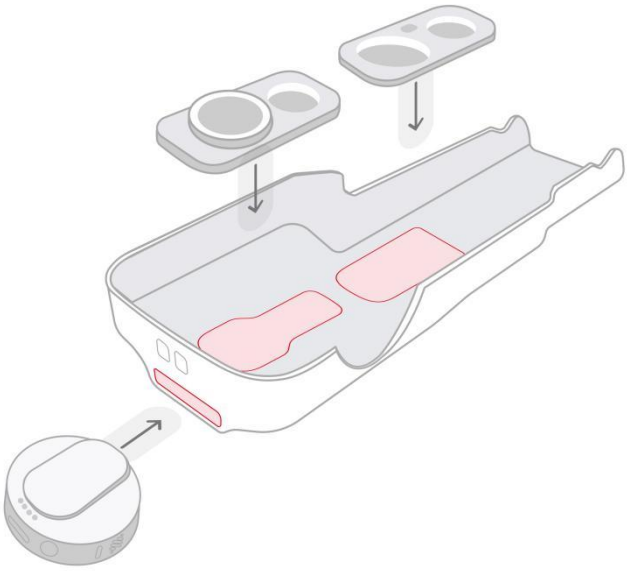
5. アクセサリーエコシステム

標準アクセサリー

このセクションでは、標準版に含まれる場合があるアクセサリーと、その主な機能について紹介します。 購入したバンドルに含まれるアイテムを確認してください。

保護性＆携帯性

- **保護カバー**：素早いアクセスと総合的な保護を両立します。 カメラ本体にぴったりフィットし、主要コンポーネントを重点的に保護します。 内部スペースには、Insta360 Mic Pro（バッククリップ装着時）、広角レンズ、ブラックミストフィルターを収納でき、外出先でもまとめて持ち運べます。



- **リストストラップ**：軽量で快適に装着でき、誤って落とすのを防ぎ、手の疲れを軽減します。
- **収納バッグ**（クリエイター版限定）：カメラと撮影に必要なアクセサリーを収納できる耐水バッグです。 調整可能な仕切り付きで、収納スペースを自由にカスタマイズできます。

ハンドル延長＆バッテリー

- **バッテリーハンドル**（クリエイター版限定）：1000mAh の内蔵バッテリーを搭載し、カメラやモバイルデバイスを充電できます。内蔵三脚により、素早く展開して安定した撮影が可能です。 底部に標準 1/4 インチねじ穴を備え、他のアクセサリーとも簡単に組み合わせられます。

  リリースボタンを長押しすると、バッテリーハンドルを取り外せます。 取り外した後、リリースボタンを 1 回押すと、インジケーターライトでバッテリー残量を確認できます。

ハンドルの状況	**インジケーターランプの状態**
充電中	オレンジ点灯
満充電	緑色：点灯
ファームウェア更新中	緑色点滅
リリースボタンを 1 回押すとバッテリー残量を確認できます。	
バッテリー 50〜100%	緑色点灯（3 秒）→消灯
バッテリー 20〜49%	黄色点灯（3 秒）→消灯
バッテリー 1〜19%	赤色点灯（3 秒）→消灯
バッテリー残量 0%	赤色が 5 回点滅後、消灯
ハンドルをカメラに装着すると、カメラは追跡モードに入ります。	
トラッキング	緑色：点灯

トラッキング対象を見失いました	黄色点灯
トラッキングが停止しました	消灯

- **1/4 インチねじ付きハンドル**：Luna シリーズ用の多機能ハンドルです。内蔵三脚により、素早く展開して安定した撮影が可能です。 底部に標準 1/4 インチねじ穴を備え、他のアクセサリーとも簡単に組み合わせられます。

レンズ

- **広角レンズ**（クリエイター版限定）：マグネット設計により、素早く取り付けられます。 装着すると視野角（FOV）が 108°まで広がり、よりワイドな画角で撮影できます。

オプションアクセサリー

キットに含まれる標準アクセサリーに加えて、以下のオプションアクセサリーを購入することで、クリエイティブの可能性を広げ、撮影性能や画質をさらに高めることができます。

クリエイティブ POV＆トラッキング

- **ネックレス式マウント**：安全なクローズドループ式のウェアラブル設計で、ハンズフリー撮影が可能です。第一人称視点（POV）の街撮りや日常 Vlog を簡単に撮影できます。
- **マグネットマウント**：1/4 インチねじ付きハンドルを介してカメラに取り付けます。 コンパクトに折りたたんで収納でき、必要に応じて自撮り棒や三脚として展開できます。
- **POV ヘッドトラッカー**：Luna Ultra が視線に合わせて追従し、手軽に高品質な一人称視点映像を撮影できる、ハンズフリー撮影に欠かせないアクセサリー

です。

画質最適化＆撮影サポート

- **ND フィルターセット**：ND フィルターで明るい環境での白飛びを抑え、映画のような自然なモーションブラーを演出します。 ND4、ND16、ND64 フィルターを同梱し、さまざまな光量条件やクリエイティブな撮影ニーズに対応します。
- **ブラックミストフィルター**：ハイライトを柔らかくし、シャープさを抑えることで、夢のような映画的なルックを演出します。 マグネット設計により、簡単に取り付けられます。
- **ミニフィルライト**：軽量設計で、重量の増加を最小限に抑えます。 カメラ本体にしっかり装着でき、マグネットによる素早い取り付けに対応。暗所で効果的に照明できます。

デバイス保護

- **スライド式保護ケース**：上下にスライドするだけで、撮影と収納を簡単に切り替えられます。 外出先での使用に最適です。 デバイスの電源がオフのときは、ジンバルをしっかり覆って保護し、収納時も安心です。
- **クロスボディストラップ**：長さ調整と滑り止め設計により、単体で使用する場合も、保護ケースと一緒に使用する場合も便利に持ち運べます。

6. Insta360 アプリの使用方法

ダウンロード

デバイスの QR コードをスキャン

初めてデバイスの電源を入れた際、カメラ画面に表示される QR コードをスキャンしてアプリをダウンロードできます（お使いの言語で QR コードが表示されない場合は、公式サイトからダウンロードしてください）。

ウェブサイトからダウンロード

Insta360 の公式サイトにアクセスし、「ダウンロード」をクリックしてアプリをダウンロードします。

デバイスの接続

1. デバイスの電源を入れます。
2. スマートフォンの Wi-Fi と Bluetooth をオンにします。
3. Insta360 アプリを開き、ホームページのカメラアイコンをタップしてデバイスを接続し、画面の指示に従います。

*初回の接続時は、カメラ画面をタップしてペアリングを承認する必要があります。

カメラを Insta360 アプリに接続できない場合は、以下のトラブルシューティングをお試しください。

1. カメラのファームウェアとアプリが最新バージョンにアップデートされていること、および Insta360 アプリに「ネットワーク」「Bluetooth」「ローカルネットワーク」の権限が許可されていることを確認してください。
2. スマートフォンの設定画面を開き、Wi-Fi が接続されているか確認します。

- 接続されていない場合は Wi-Fi パスワードを入力し、カメラとスマートフォンの両方を再起動してから再度お試しください。
- それでも接続できない場合は、スマートフォンの Wi-Fi 設定画面からカメラの Wi-Fi ネットワークを見つけ、「このネットワーク設定を削除」してから再接続をお試しください。

3. スマートフォンの設定で、Insta360 アプリに対して GPS と Bluetooth の権限が有効になっていることを確認してください。
   - Android ユーザーの方：WLAN+ や Wi-Fi 自動切り替え などの機能（設定にある場合）がオフになっていることを確認してください。
   - iOS ユーザーの方：スマートフォンの設定画面で Insta360 を探し、「ローカルネットワーク」のアクセス権限が有効になっているか確認してください。
4. デバイスをスマートフォンに近づけます。

自動編集

動画や写真をインポートするだけで、AI が自動的にテンプレート、音楽、トランジションを選び、ワンタップでクリエイティブな映像を生成します。

操作説明

1. デバイスの電源を入れ、Insta360 アプリを開いてデバイスを接続します。
2. 「編集」ページをタップし、「自動編集」を選択します。
3. 3 つ以上の動画や写真を選択します。
4. アプリがシーンを分析し、動画を生成するまで待ちます。
5. 手動で他のテンプレートに変更したり、長さを調整したりすることもできます。
6. 動画をエクスポートします。

7. メンテナンス

シリアル番号の確認

製品パッケージ

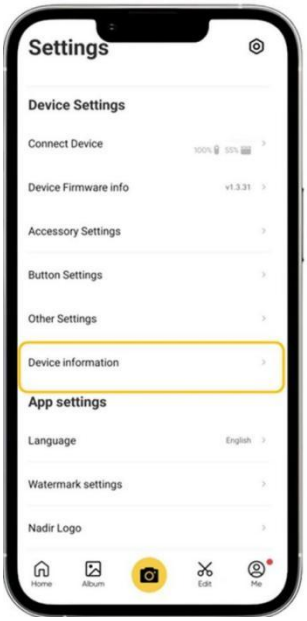
カメラとタッチスクリーンリモコンのシリアル番号は、元の製品パッケージの背面で確認できます。

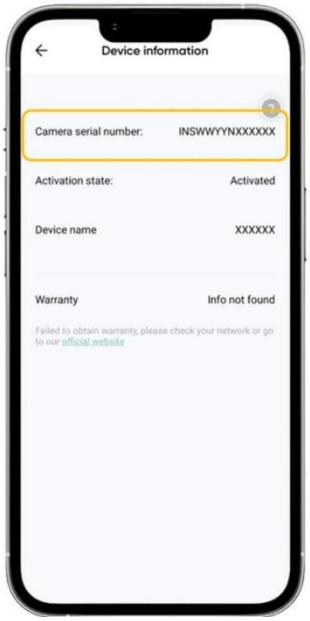
カメラ設定

1. カメラの電源を入れます。
2. 上端から下にスワイプしてショートカットメニューを開き、「設定」>「カメラ情報」に進むと、カメラとタッチスクリーンリモコンのシリアル番号を確認できます。

Insta360 アプリ

1. カメラを Insta360 アプリに接続します；
2. アプリの [設定] > [デバイス情報]でシリアル番号を確認できます。





ファームウェアの更新

ファームウェア更新は、デバイスの性能と安定性を向上させるために定期的に配信されます。 最適な状態で使用するために、最新バージョンに更新してください。

更新前に、デバイスのバッテリー残量が 20%以上あることを確認してください。 更新中は、デバイスの電源を切ったり、タッチスクリーンリモコンを取り外したりしないでください。

Insta360 アプリで更新

デバイスを Insta360 アプリに接続します。 新しいファームウェアバージョンが利用可能になると、アプリから通知されます。 画面の指示に従って更新します。

ファームウェア更新に失敗した場合は、以下を確認してからもう一度お試しください。

1. デバイスがスマートフォンの近くにあることを確認してください。
2. Insta360 アプリを起動したままにし、終了したり最小化したりしないでください。
3. スマートフォンが安定したネットワークに接続されていることを確認してください。

確認後、デバイスを再起動して、もう一度更新をお試しください。 問題が解決しない場合は、パソコンを使って更新してください。

パソコンで更新

1. デバイスの電源が入っていることを確認してください。
2. USB-C ケーブルを使用してデバイスをパソコンに接続し、USB モードで「ファイル転送」を選択します。
3. 公式サイトから最新のファームウェアをダウンロードし、更新ファイルをデバ

イスストレージのルートディレクトリにコピーします。 ファイル名は変更しないでください。

4. デバイスをパソコンから取り外します。 デバイスがファームウェアファイルを自動的に検出し、更新を開始します。 更新中は、インジケーターライトがゆっくり緑色に点滅します。
5. 更新が完了すると、デバイスは自動的に再起動します。

保管とメンテナンス

1. バッテリーの健康状態を保つため、使用前に製品を満充電してください。 10 日以上使用しない場合は、バッテリー寿命を延ばすため、50%程度まで放電してください。 3 か月に 1 回、完全放電と再充電のサイクルを行うことをおすすめします。
2. 砂、ほこり、その他の細かい粒子から製品を遠ざけてください。 使用後は、損傷や表面の傷を防ぐため、保護カバーに入れて保管してください。 鍵などの鋭利なものと一緒に保管しないでください。
3. デバイス内部に結露が発生しないよう、乾燥した環境で保管してください。
4. 磁気干渉により意図しない動作が発生する可能性があるため、磁気を帯びたものの近くに保管しないでください。
5. USB-C ポートと金属接点が清潔で、損傷していないことを確認してください。香水、化粧品、その他の化学薬品に触れさせないでください。残留物が金属表面を腐食させ、接続性に影響する可能性があります。
6. 製品のお手入れは、柔らかい乾いた布のみを使用してください。 液体洗浄剤は使用しないでください。
7. カメラ背面のウインドガードにほこりや異物が付着していないことを確認してください。ノイズ低減性能に影響する可能性があります。 必要に応じて、ブラシまたは柔らかい布でやさしく清掃してください。

8. 安全に関する注意事項

免責条項

本製品を使用することにより、本免責事項の内容に同意したものとみなされます。 使用前に毎回製品を点検し、損傷している場合は使用しないでください。 適用法で認められる欠陥を除き、本製品の使用に起因する行為およびその結果については、お客様ご自身の責任となります。 法令で認められる範囲内において、Insta360 は本免責事項の解釈および変更を行う権利を有します。

バッテリー安全上の注意

1. 本製品は防水仕様ではありません。 本製品をいかなる液体にも接触させないでください。 製品内部に水が浸入すると化学反応が発生し、バッテリーの発火または爆発につながるおそれがあります。
2. 本製品は（0℃～40℃）の環境でのみ使用してください。 低温または高温環境では、バッテリー寿命が短くなったり、製品が一時的に正常に動作しなくなる場合があります。
3. 使用直後は本体温度が高くなっている可能性があるため、すぐに充電しないでください。 充電する前に、バッテリーが室温まで冷めるのを待つことをおすすめします。
4. 暖房器具や調理器具の近く、または暑い日の車内など、高温になる場所に本製品を放置しないでください。
5. バッテリー保護のため、電源を入れる前に本製品を充電してください。 10 日以上使用しない場合は、バッテリー残量を約 50%にして保管してください。 これにより、バッテリー寿命を大幅に延ばすことができます。 バッテリーの状態を良好に保つため、3 か月に 1 回は完全放電後に満充電することをおすすめし

ます。

6. 充電仕様に適合した電源アダプターをご使用ください。 充電が完了したら、カメラを電源から取り外してください。

安全な使用方法

1. 製品を落下させたり損傷させたりしないでください。強い衝撃によりジンバルが損傷する可能性があります。
2. 激しい嵐などの極端な気象条件では、カメラを使用しないでください。
3. 本製品は手持ち撮影を目的としています。 バイク、自転車、スキーなどの高強度アクティビティ中には使用しないでください。
4. 起動時は製品を安定させ、ジンバルが自由に回転できる状態にして、正常に起動できるようにしてください。
5. デバイスの電源がオフの状態で、ジンバル軸モーターを手動で無理に動かさないでください。 軸ロックが誤って解除され、ジンバルの位置がずれた場合は、デバイスの電源を入れてから再度オフにしてください。 システムが自動的にジンバルを元の位置に戻します。
6. 着脱式タッチスクリーンリモコンがしっかり装着されていることを確認し、落下による損傷を防いでください。
7. 着脱式タッチスクリーンリモコンは、開けた干渉のない環境で最大 66ft（20m）のプレビュー伝送に対応しています。
8. 製品の表面や内部に結露が発生する可能性があるため、温度や湿度の急激な変化を避けてください。
9. 砂、ほこり、その他の細かい粒子から製品を遠ざけてください。
10. 使用後は、損傷や傷を防ぐため、製品を保護カバーに入れて保管してくださ

い。 鍵などの鋭利なものと一緒に保管しないでください。

11. 内部結露を防ぐため、乾燥した環境で保管してください。
12. 磁気干渉により意図しない動作が発生する可能性があるため、磁気を帯びたものの近くに保管しないでください。
13. 製品の USB-C ポートと金属接点が清潔で、損傷していないことを確認してください。 香水や化粧品などの化学物質に触れさせないでください。 化学物質の残留物が金属表面を腐食させ、接続不良の原因となる場合があります。
14. 製品のお手入れは、柔らかい乾いた布のみを使用してください。 液体洗浄剤は使用しないでください。
15. 製品を分解したり、ご自身で修理しようとしたりしないでください。
16. 製品を落としたり、叩いたり、重いものを載せたりしないでください。
17. 誤飲を防ぐため、ウィンドガードをお子様の手の届かない場所に保管してください。
18. カメラ背面のウインドガードにほこりや異物が付着していないことを確認してください。ノイズ低減性能に影響する可能性があります。 必要に応じて、ブラシまたは柔らかい布でやさしく清掃してください。
19. 色移りが発生する可能性があるため、カメラを濃い色の衣類や、クリーム、ローション、メイクアップ用品などの化粧品に接触させないでください。
20. 長期間使用すると、ズームスライダー表面に傷がつくことがありますが、通常の現象であり、機能には影響しません。
21. カメラには磁石が含まれています。 ペースメーカーなど、磁気干渉の影響を受けやすい機器から離して保管してください。

Arashi Vision Inc.

住所：中国広東省深セン市宝安区金利通金融中心 2 号ビル 11 階

WEB：www.insta360.com

TEL：400-833-4360 +1 800 6920 360

EMAIL：service@insta360.com

注：本マニュアルの内容は予告なく変更される場合があります。最新バージョンについては、

Insta360 の公式サイト 。

V1.1